

横浜市小児科医会

コロナウイルス感染症に関するアンケート結果

・当医会会員 226 名に対してコロナウイルス感染症に対するアンケートを行いました。
アンケートを郵送で依頼し、web あるいはファックスで回答して頂きました。
92 名(web 73 名、ファックス 19 名)からご回答を頂き、回収率は 40.7%でした。

結果

1. 診療所・クリニックが 90%を占め(1.施設)、50・60・70 歳代が 80%でした(2.年齢)。
2. 大半の方が患者の減少、収益の悪化を感じていました(3-1.患者の減少、4-1.収益の減少)。
患者の減少は 4-5 月に 30-60%減(3-2.患者の減少・最大月、3-3.患者の減少率)、収益の減少は、やはり 4-5 月に 30-50%減でした(4-2.収益の減少・最大月、4-3.収益の減少率)。
令和 3 年 1 月になっても患者の減少、収益の悪化を訴える方がいて、小児科医療が回復していないことが窺われます。
3. 予防接種や健診の遅れも 60%の方が感じていました(5.ワクチンや検診の遅れ)。
4. 収益の補填は 2/3 の方が行っていて(6-1.収益の補填)、その内訳は持続化給付金が 100~200 万円で 25 名(6-2.持続化給付金)、家賃支援給付が 45~400 万円で 21 名(6-3.家賃支援給付)、無利子融資が 500~5000 万円で 29 名(6-4.無利子融資)、有利子融が 1500~3000 万円で 3 名(6-5.有利子融資)でした。その他の収益の補填として、自己資金や感染対策補助金、支援金、助成金、融資返済の延期などのご回答がありました。
5. コロナの検査は、実施している施設が 55%、実施予定の施設が 9%で、未実施の施設は 36%でした(7-1.コロナの検査①)。自院で実施あるいは実施を予定しているのが 49 名で、自院以外に依頼しているのは民間検査施設が 45 名、簡易検体採取所が 9 名、他院が 5 名でした(7-2.コロナの検査②)。自院で実施あるいは実施を予定している検査内容は、抗原 45 名、PCR22 名、抗体 13 名で、その組合せは 7-3.コロナの検査・自院に示します。民間検査施設に依頼している検査内容は、PCR 中心でした(7-4.コロナの検査・民間検査施設)。
6. 16 歳未満のコロナウイルス患児を診療されたのは 1/4 でした(8-1.コロナ患児の診察)。
今回のアンケートでは患児の詳細な報告を求めなかったのが概略ですが、患児数は 44 名+ α で、年齢は各年齢層に分布し(8-2.コロナ患児の年齢)、90%以上が無症状~軽症で重症例はありませんでした(8-3.コロナ患児の重症度)。
7. PPE(personal protective equipment、個人用防護具)の使用は 95%でした(9-1.PPE の使用①)。マスク、ガウン、アイガード・ゴーグル、フェイスシールド、手袋、キャップ、アームカバー、シューカバーについてそれぞれ使用を伺いましたが、組合せは様々でした(9-2.PPE の組合せ)。PPE を使用されている方で使用頻度が高いのはマスクで 100%、フェイスシールドと手袋が 80%後半、ガウンが 70%後半でした。アイガード・ゴーグ

- ルとキャップが 40%台で、アームカバーとシューカバーの使用は少数でした。(9-3.PPEの使用②)。
8. 消毒や感染防御関連消耗品などの不足が過去にあったのは 74%でしたが、現在は 13%までに減少していました(10-1.消毒や消耗品などの不足・過去、10-2.消毒や消耗品などの不足・現在)。
 9. 発熱診療医療機関への参加については、2/3 が参加、1/3 が不参加でした(11-1.発熱診療医療機関)。診療可能な対象患者について①自院のかかりつけまたは自院に相談のあった患者、②相談センターまたは他の医療機関からの紹介の患者、③濃厚接触者を伺いましたが、それぞれ①55名、②27名、③20名で、その組合せを 11-2.発熱診療の対象に示します。
 10. コロナワクチン接種についてですが、すぐに接種が 53%、しばらく待って接種が 39%、接種しないが 5%、未定が 3%でした。90%以上の医師がコロナワクチンを受けるとのご回答でした(12.コロナワクチン)。受けない方の理由は、副作用の心配と効果に対する疑問でした。
 11. コロナウイルス感染症に対するご意見を 24 件承りました。

多く頂きましたご意見は、患者数の減少、経営の苦しさ、ご自身の感染のリスクです。また、コロナウイルス感染症に対する対応に関しては、日本の対応は甘く、もっと PCR 検査を行い、予防に力を入れるべきとのご意見がある反面、日本では対応が過大過ぎて、政府やマスコミに翻弄されている、ゆくゆくは通常のウイルス感染症になるとのご意見がありました。現在コロナウイルス感染症は「感染症法」で 2 類相当となっておりますが、これについても異論がございました。

その他少数意見として、今後の展望に関する希望や不安、恐れ、変異株やワクチンに関する心配、ご家族に対するお心遣いなどがありました。

総括

コロナウイルスが上陸して概ね 1 年経過した時点でのアンケート調査ですが、今回は web 回答を取り入れての調査でしたが回収率は 40.7%と奮いませんでした。その上での結果・分析ですが、コロナウイルスは小児に対しては患者数や重症度のインパクトは少ないものの小児医療には甚大な影響があることが確認されました。患者数の減少、収益の悪化、予防接種や検診の遅れが多くみられ、収益の補填も 3000-5000 万円とのご回答も頂きました。

コロナウイルス感染の拡大防止にも多くの労力が割かれ、物品の不足は改善されていますが、多くの施設が PPE を使用し、コロナウイルスの検査も自前で行い始めています。

コロナワクチンについてはこれから話が具体化してくると思われませんが、当医会では 90%以上の医師が接種の意思を示されました。新しい技術のワクチンで接種には賛否が

ありますので、今後の推移を注目していかなければならないでしょう。

横浜市小児科医会への要望は24件ありました。

コロナ関連が多かったですが、診療報酬の増額や支援の希望が7件、園や学校でのコロナ患者の情報開示が5件、webでの講演や研修が2件でした。その他、小児科医のコロナワクチン接種への協力、内科医対象の小児救急の講習などがありました。

文責：田口 暢彦

新型コロナウイルス感染症についてのアンケート集計結果

※アンケート回収率

送付数	回答数	回答率
226	92	40.70%

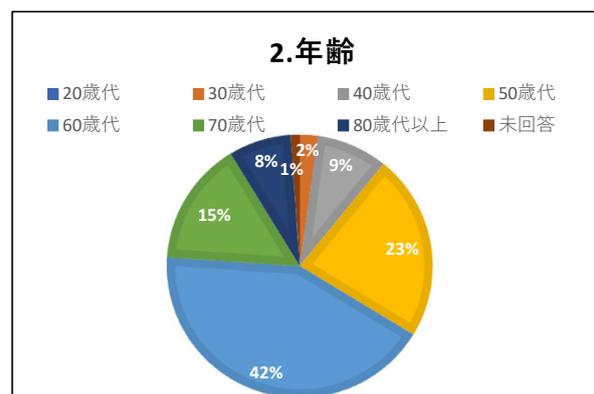
1. 施設

診療所・クリニック	82
病院	10
未回答	0



2. 年齢

20歳代	0
30歳代	2
40歳代	8
50歳代	21
60歳代	39
70歳代	14
80歳代以上	7
未回答	1

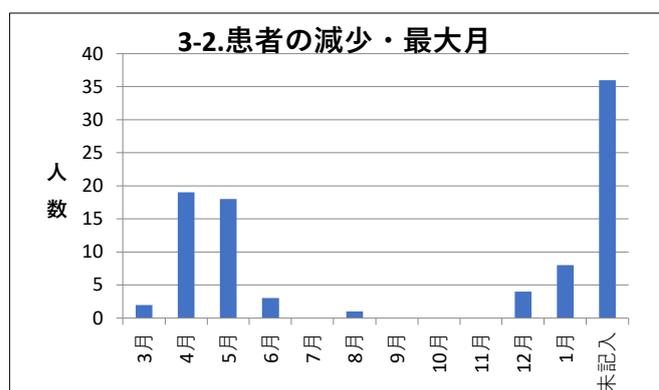


3-1. 患者の減少

あり	90
なし	2

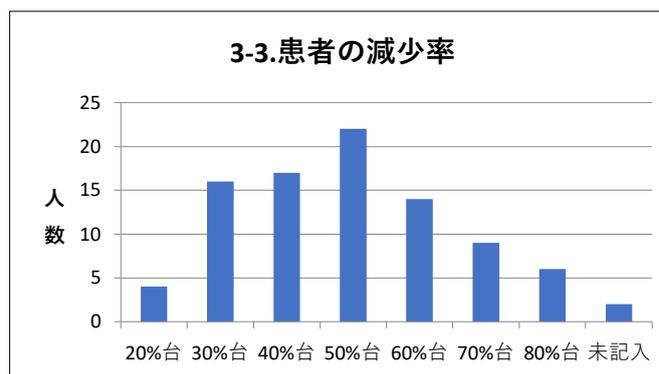
3-2. 患者の減少・最大月

月	人数
3月	2
4月	19
5月	18
6月	3
7月	0
8月	1
9月	0
10月	0
11月	0
12月	4
1月	8
未記入	36
計	91



3-3. 患者の減少率

減少	人数
20%台	4
30%台	16
40%台	17
50%台	22
60%台	14
70%台	9
80%台	6
未記入	2
計	90

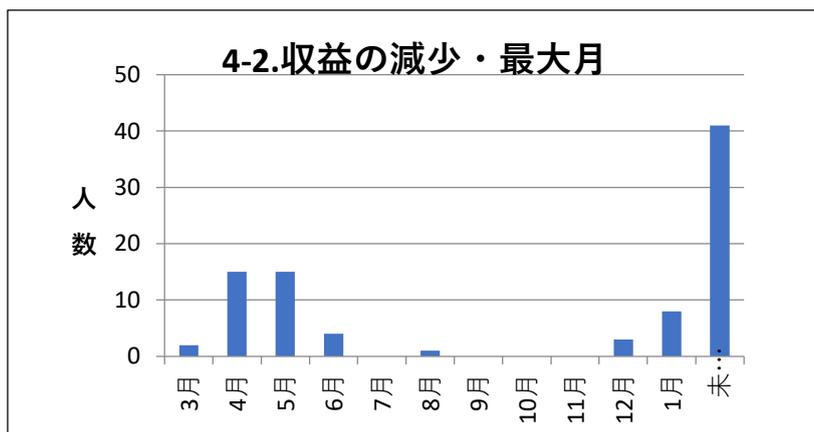


4-1. 収益の減少

あり	89
なし	3

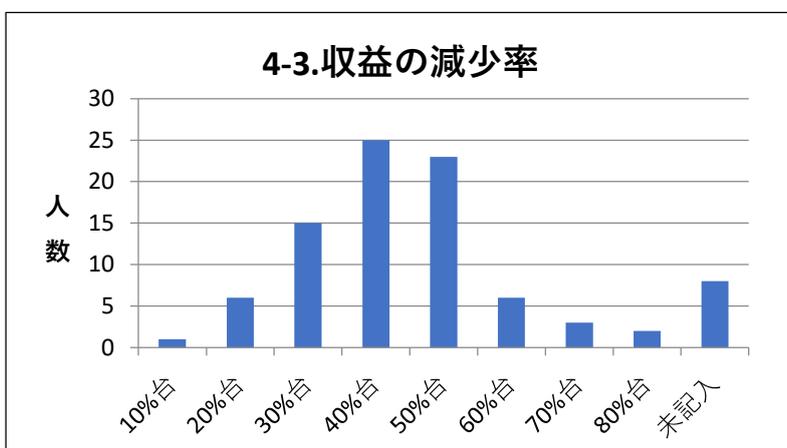
4-2. 収益の減少・最大月

月	人数
3月	2
4月	15
5月	15
6月	4
7月	0
8月	1
9月	0
10月	0
11月	0
12月	3
1月	8
未記入	41
計	89



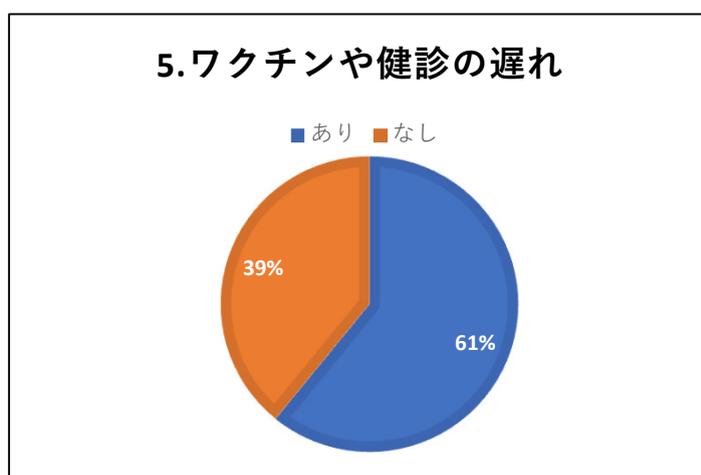
4-3. 収益の減少率

減少	人数
10%台	1
20%台	6
30%台	15
40%台	25
50%台	23
60%台	6
70%台	3
80%台	2
未記入	8
計	89



5. ワクチンや健診の遅れ

あり	56
なし	36

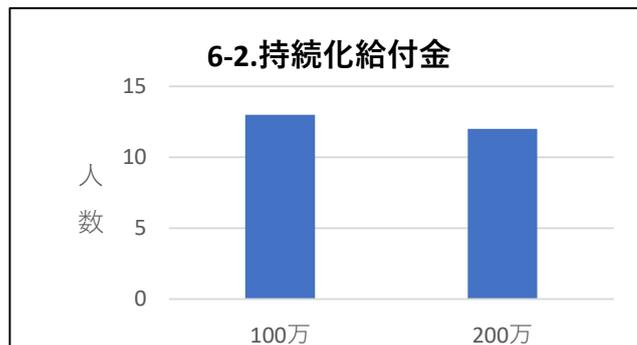


6-1. 収益の補填

あり	62
なし	30

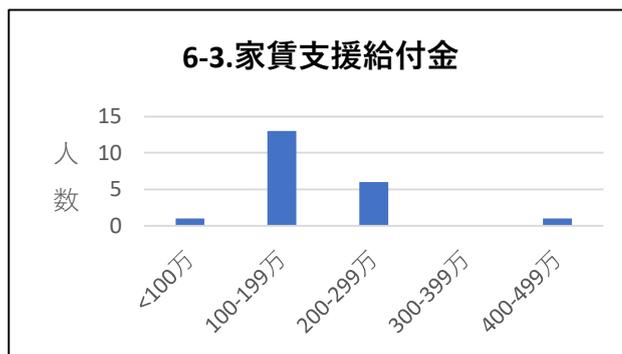
6-2. 持続化給付金

20万	1
100万	13
200万	12
4000万	1
計	27



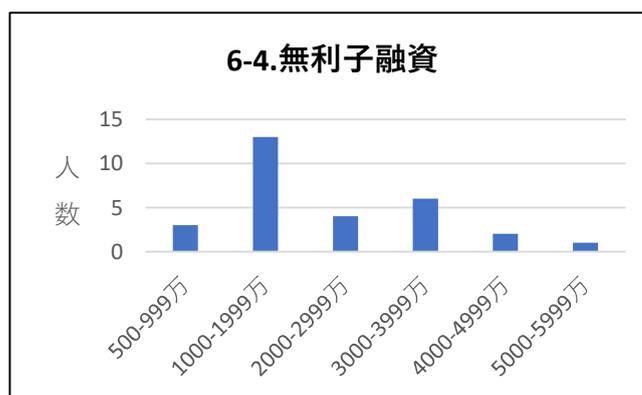
6-3. 家賃支援給付金

<100万	1
100-199万	13
200-299万	6
300-399万	0
400-499万	1
計	21



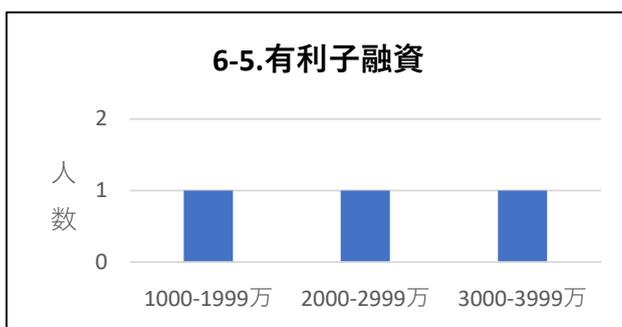
6-4. 無利子融資

500-999万	3
1000-1999万	13
2000-2999万	4
3000-3999万	6
4000-4999万	2
5000-5999万	1
計	29



6-5. 有利子融資

1000-1999万	1
2000-2999万	1
3000-3999万	1
計	3

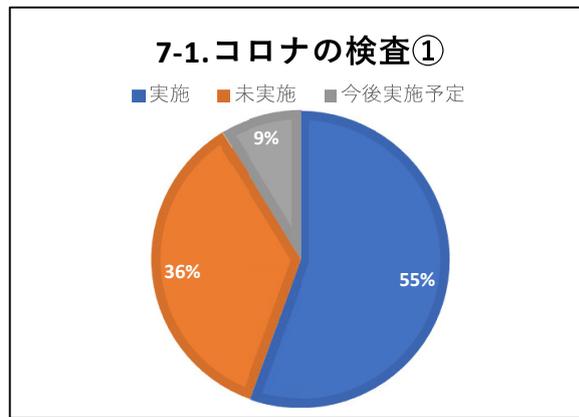


6-6. その他

自己資金	8
感染対策補助金・支援金・助成金	4
融資返済の延期	2
計	14

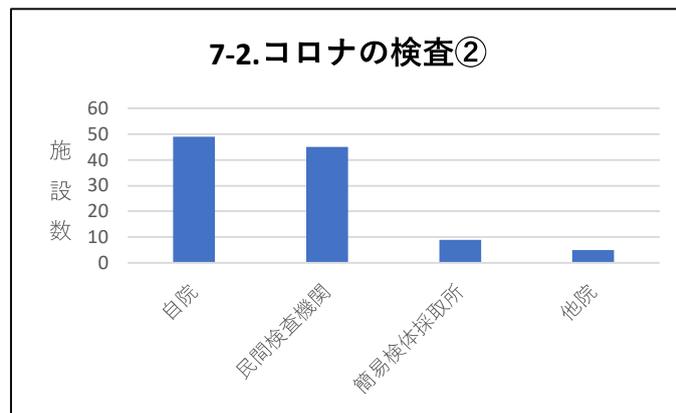
7-1. コロナの検査

実施	51
未実施	33
今後実施予定	8



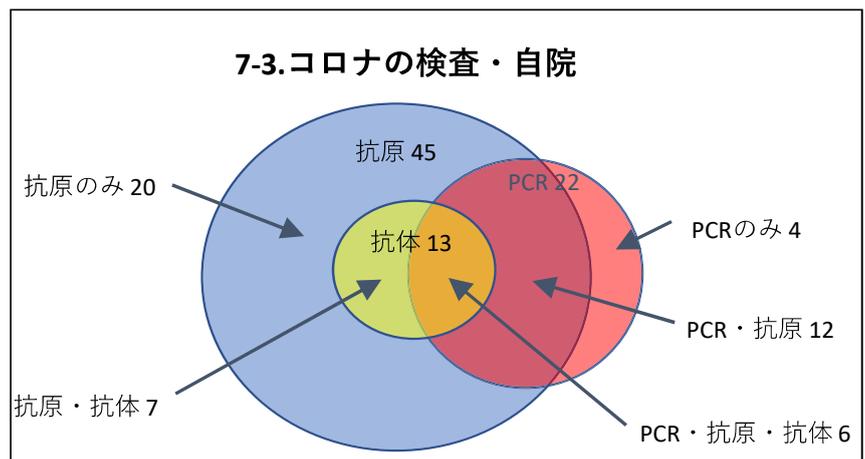
7-2. コロナの検査②

自院	49
民間検査機関	45
簡易検体採取所	9
他院	5



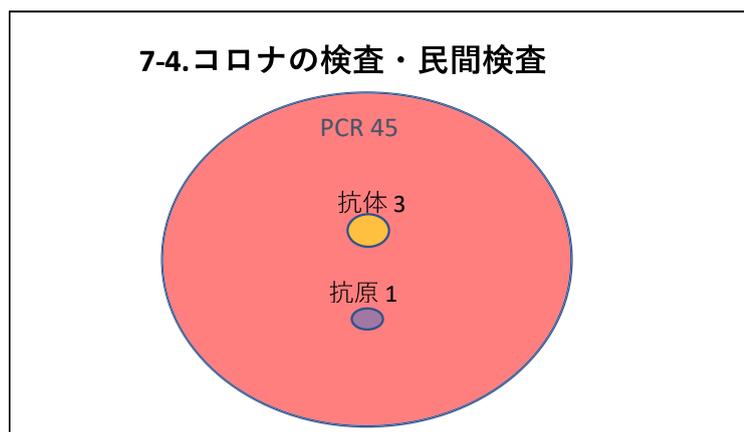
7-3. コロナの検査・自院（内訳）

抗原	20
抗原・抗体	7
PCR・抗原・抗体	6
PCR・抗原	12
PCR	4
計	49



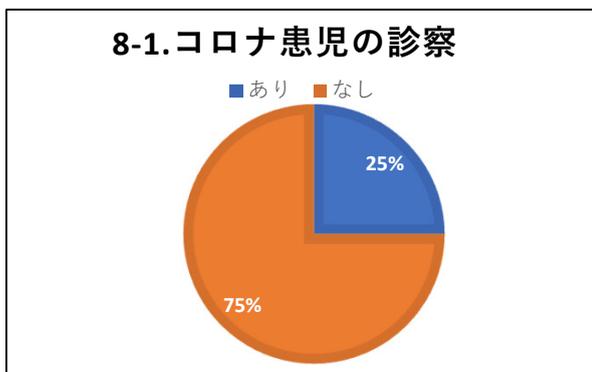
7-4. コロナの検査・民間検査（内訳）

PCR	41
PCR・抗体	3
PCR・抗原	1
計	45



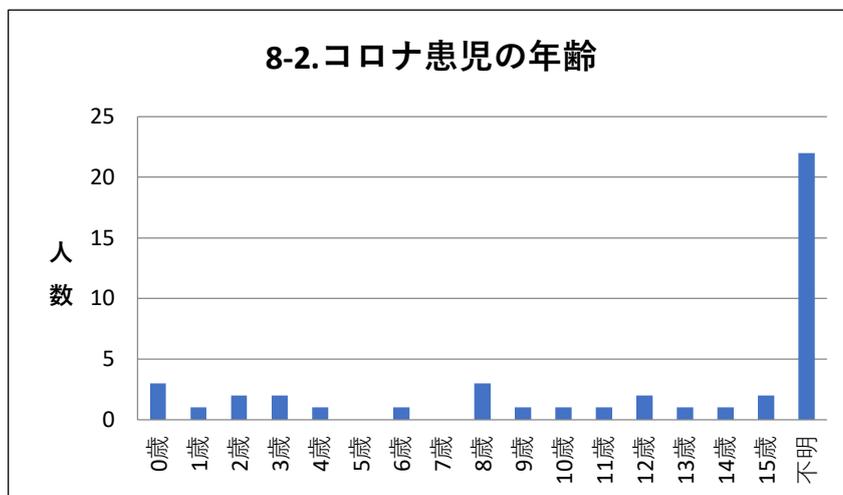
8-1. コロナ患児(16歳未満)の診察

あり	23
なし	69



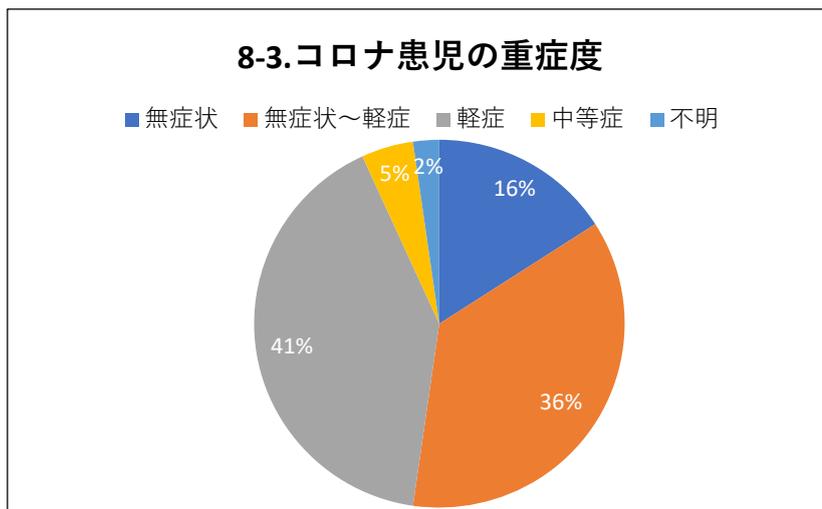
8-2. コロナ患児の年齢

年齢	人数
0歳	3
1歳	1
2歳	2
3歳	2
4歳	1
5歳	0
6歳	1
7歳	0
8歳	3
9歳	1
10歳	1
11歳	1
12歳	2
13歳	1
14歳	1
15歳	2
不明	22
計	44



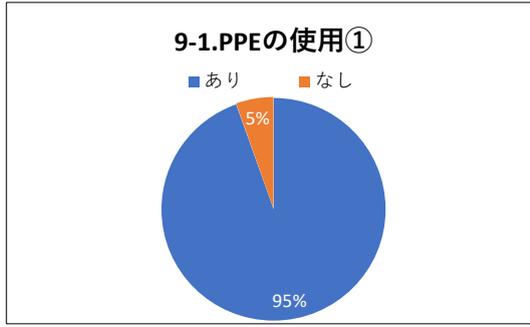
8-3. コロナ患児の重症度

重症度	人数
無症状	7
無症状～軽症	16
軽症	18
中等症	2
不明	1
計	44



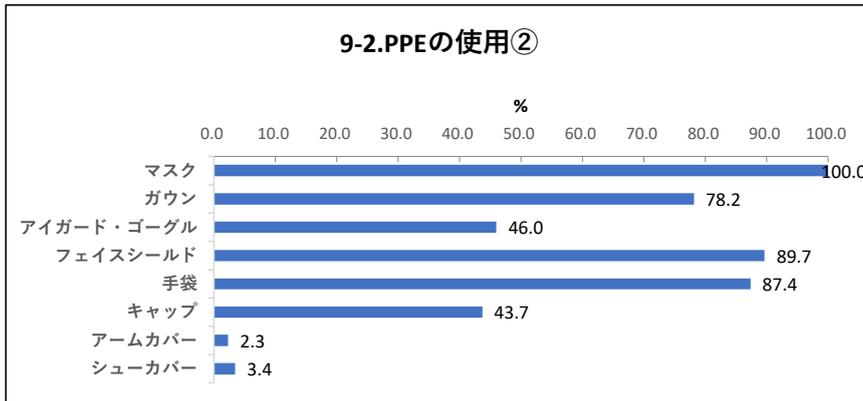
9-1. PPEの使用①

あり	87
なし	5



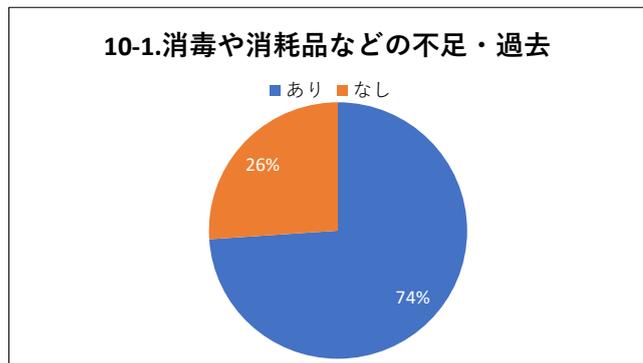
9-2. PPEの使用②

マスク	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	87	100.0
ガウン	●	●	●	●			●		●	●	●		●	●	●	●	●	●	68	78.2
アイガード・ゴーグル		●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	40	46.0
フェイスシールド	●	●	●	●	●				●		●	●	●	●	●				78	89.7
手袋	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●					76	87.4
キャップ	●	●					●		●	●									38	43.7
アームカバー									●										2	2.3
シューカバー							●												3	3.4
計																			87	



10-1. 消毒や感染防御関連消耗品などの不足・過去

あり	68
なし	24



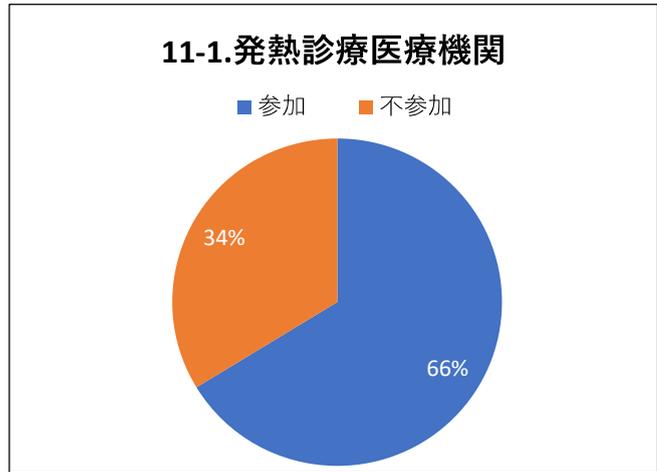
10-2. 消毒や感染防御関連消耗品などの不足・現在

あり	12
なし	80



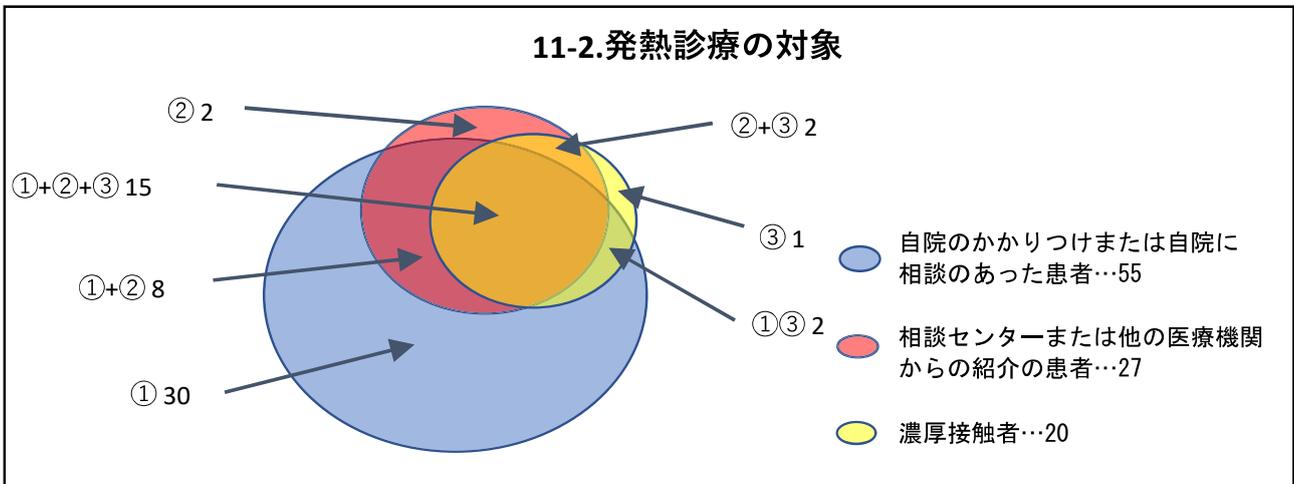
11-1. 発熱診療医療機関

参加	61
不参加	31



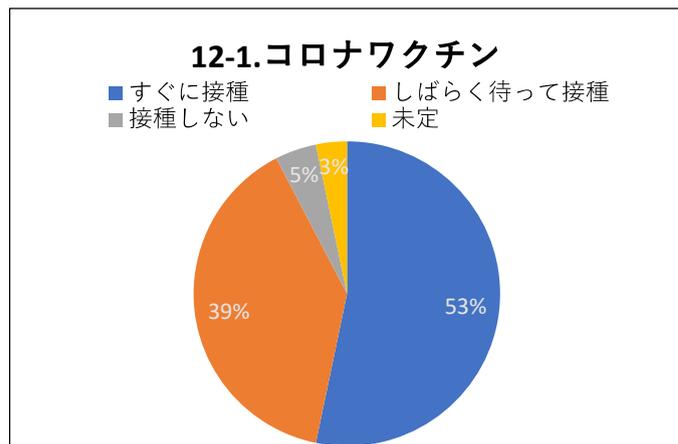
11-2. 発熱診療の対象

	①のみ	①②	①②③	①③	②のみ	②③	③のみ	計
①自院のかかりつけまたは自院に相談のあった患者	30	8	15	2				55
②相談センターまたは他の医療機関からの紹介の患者		8	15		2	2		27
③濃厚接触者			15	2		2	1	20



12-1. コロナワクチン

すぐに接種	49
しばらく待って接種	36
接種しない	4
未定	3



12-2. 接種しない理由

効果がはっきりしないから	2
副反応が心配だから	3

新型コロナウイルス感染症についてのアンケート調査

横浜市小児科医会事務局 行き
(FAX : 045-201-8768)

該当する項目にをお願いします。

1. 施設：診療所・クリニック 病院 未診療
 2. 年齢：20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳代 80歳代以上
 3. 保険診療の患者数の減少はありましたか？ あり なし
【どのくらいの減少でしょうか？】
概算あるいは感覚的な数字で結構です。___月に最大___%減
 4. 収益の減少はありましたか？ あり なし
【どのくらいの減少でしょうか？】
概算あるいは感覚的な数字で結構です。___月に最大___%減
 5. ワクチンや健診の遅れがありましたか？ はい いいえ
 6. 収益の補填を行いましたか？ はい いいえ
【お差し障りなければ金額をお答え下さい。】
持続化給付金 ___万円
家賃支援給付金 ___万円
無利子融資 ___万円
有利子融資 ___万円
その他_____万円
 7. コロナウイルスの検査を行っていますか？（衛生研究所以外に）
未実施 実施 今後実施する予定
【実施あるいは実施予定の方はお答え下さい。】
自院：該当するものに○をして下さい。⇒PCR PCR(Lamp) 抗原 抗体
民間検査機関：該当するものに○をして下さい。⇒PCR PCR(Lamp) 抗原 抗体
簡易検体採取所（地域PCRセンター）
他院
 8. コロナウイルスの患児(16歳未満)を診療しましたか？ はい___人 いいえ
【はいの方は年齢、無症状・軽症・中等症 I II・重症をご記入下さい。】
-

9. 疑われる患児を診察する時、PPE（personal protective equipment、個人用防護具）を使用していますか？

はい いいえ

【はいの方は使用しているものをお答え下さい】

マスク ガウン アイガード・ゴーグル フェイスシールド 手袋
キャップ シューカバー その他_____

10. 消毒や感染防御関連消耗品などの不足が今までありましたか？ はい いいえ

消毒や感染防御関連消耗品などの不足が現在もありますか？ はい いいえ

11. 発熱診療医療機関に参加されますか？ はい いいえ

【はいの方はお答え下さい。】

自院がかかりつけまたは自院に相談のあった患者
相談センターまたは他の医療機関からの紹介の患者
濃厚接触者

12. コロナワクチンが導入された際、医師の優先順位は高いですが、接種されますか？

すぐに接種する。

しばらく待って接種する。

接種しない。

【接種しない理由をお答え下さい】

効果がはっきりしないから。
副反応が心配だから
そもそもワクチンはしないことにしているから。

その他_____

13. コロナ感染症についてご意見がありましたらご記入ください。

14. 横浜市小児科医会に対してご要望などありましたらご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。